

常磐高等学校 平成23年度 学校重点目標並びに自己評価表

(計画段階 ・ 実施段階)

学 校 運 営 計 画				評価(3月)					
学校運営方針	本校では、知育、徳育、体育の三位一体を基盤として、至誠の心を育み、自由清新な気風で、心豊かな行動力のある社会有為の人材を養成する。								
平成22年度の成果と課題	2 3 年 度 重 点 目 標	具 体 的 目 標			B				
授業規律の確立、全員清掃の徹底、積極的挨拶の励行を中心に指導にあたり、研究授業や美化コンクールを実施した。生徒個々に応じた指導を徹底して進路変更者を減らし、難関大学合格者を増やすようにする。部活動入部を増やして生徒会活動を活性化し、生徒主体で学校行事が実施できるようにする。	基本的な生活習慣の確立	時間を厳守させるとともに、挨拶の励行を図る。							
		校則を含めた社会規範を遵守させる。							
	基礎学力の充実	教育内容を研究し、個に応じた「わかる授業・進路実現ができる授業」を実践する。							
		自主的な学習習慣を確立させる。							
	適切な進路指導	多様化する進路選択に適切な指導を行う。							
		1ランク上の進路目標を設定し、実現に努める。							
環境整美の徹底	公共物を大切にすることを向上させる。								
	健康で清潔な教育環境を保持する。								
評価項目	具 体 的 目 標	具 体 的 方 策		評価(3月)		平成24年度の主な課題			
学習指導	教科指導力の向上	・教員相互で授業巡回を実施して、チャイム席の厳守や私語、居眠り厳禁などの授業規律を確立する。		B	A	B	家庭学習(予復習・課題学習)習慣の定着。授業内容を工夫して生徒に興味を持たせ、わかりやすい授業を行う。		
	学習意欲の向上	・年間授業計画を作成して、年間で1教科1回の研究授業を実施する。		A					
進路指導	進路学習の充実	・模試データを整理公開して、『進路の手引き』を作成する。		B	B			B	センター試験、推薦入試に向けた特別授業をより整備して大学合格目標の達成を図る。
	希望進路の実現	・生徒の進学意識向上のために進学講演会を実施する。		B					
生徒指導	規範意識の向上	・服装(名札)、頭髮検査を徹底して、通学(送迎禁止)や携帯電話などの指導でマナー意識を向上させる。		A	A	B	自転車運転マナーと携帯電話使用禁止の指導を徹底させる。生徒会役員とクラス委員が学校行事等で自主的活動できるように指導する。		
		・全校一体で身の回りの整理整頓に努め、一斉清掃を徹底する。		B					
	生徒会活動の活性	・校友会入部率を向上させ、それぞれの部活で全国大会、九州大会出場を目指す。		B	B				
		・学校行事を生徒主体の運営で実施して、協調性や積極性を向上させる。		B					
その他	人権・同和教育の充実	・年2回の特設授業の充実を図るとともに、全教育活動を通じた人権教育を一層充実させる。		B	B	B	生徒相談をより充実させて、進路変更生徒を減少させる。積極的な広報活動により、幅広い生徒層を確保して入学者を増加させる。		
		・教員と保護者の連携を密にして、いじめ防止を徹底するとともに進路変更生徒の減少に努める。		B					
	広報活動の充実	・中学校や学習塾を定期的に訪問し、本校に対する理解をさらに深めてもらう。		A	A				
		・受験生を増加させ、250名の入学者を目指す。		B					